

後期高齢者医療制度のお知らせ

後期高齢者医療制度は、被保険者(加入者)の皆さんにご負担いただいている保険料によって成り立っており、保険料は、皆さんが将来にわたって安心して医療を受けるための貴重な財源となります。

☆平成25年度の保険料額につきましては、7月中に個別にお知らせしますので、ご確認ください☆
 保険料率、計算方法、軽減割合については平成24年度と変わりません。詳しくは保険料額決定通知書と一緒に送られる「後期高齢者医療制度保険料のお知らせ」をご参照ください。

■保険証が新しくなります

有効期限が1年間になり、毎年更新することになりました

現在ご使用の保険証の有効期限が7月31日までとなっていますので、8月以降は使用できなくなります。

7月中に新しい保険証(ピンク色)を郵送しますので、8月になりましたら、お持ちの黄色の保険証を破棄し、ピンク色の保険証をご使用ください。

- 新しい保険証の有効期限は、平成26年7月31日までです。
- 紛失したときや、汚れたときは再交付しますので、役場福祉保健課医療給付係までお申し出ください。

新しい保険証の色はピンク色です

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	平成26年 7月31日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発給年月日	平成20年 4月 1日
発給日	平成20年 4月 1日
交付年月日	平成25年 7月 1日
一部負担金の割合	1割
被保険者番号並びに被保険者の名称及び印	39011010 公印(朱)

■減額認定証(限度額適用・標準負担額減額認定証)も新しくなります

現在ご使用の減額認定証については、有効期限が7月31日までとなっていますので、8月以降は使用できなくなります。

8月以降も交付対象となる方につきましては、7月中に保険証と一緒に新しい減額認定証(水色)を郵送しますので、8月になりましたら、水色の減額認定証をご使用ください。

新しい減額認定証の有効期限は、保険証と同じく平成26年7月31日までです。

過去に減額認定証の交付を申請したことがない方で認定証の交付を希望される場合は、役場福祉保健課医療給付係までお申し出ください。

※減額認定証の交付対象となるのは、世帯全員が住民税非課税の方です。

新しい減額認定証の色は水色です

後期高齢者医療被保険者証(限度額適用・標準負担額減額認定証)	
交付年月日	平成25年 8月 1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	後期 一郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発給年月日	平成25年 8月 1日
有効期限	平成26年 7月31日
適用区分	区分Ⅰ
発給入院該当年月日	平成25年 8月 1日 保険者印
被保険者番号並びに被保険者の名称及び印	39011010 公印(朱)

■問合せ

北海道後期高齢者医療広域連合 (☎ 011-290-5601)
 福祉保健課医療給付係 (☎ 47-5555 総合福祉センター 窓口7番)

継続して断固反対の運動を

訓子府町は

シリーズNo.5

TPP参加に反対します

政府は、7月下旬にTPP参加の交渉に合流する予定とされており、7月17日に東京で関係する業界団体向けの説明会を初めて開催します。今後、全国に向けては、情報を公開する考えがないことや、時間的な面からも国民に対する政府からの説明はなく、一方的に交渉を進めていくようです。TPP参加の問題点は、農業を基幹産業とする本町にとって、町全体の経済が壊滅的なダメージを受けることが予想され、TPP問題以外にもEU・カナダ・オーストラリアなどのFTA・EPAなどの交渉が進められていることから、農業は、関税のない自由貿易が進み、国内の農業が衰退していくことが考えられます。

◇ 全国・全道各地においてもTPP参加反対運動が高まりを見せており、本町では役場庁舎正面東側に5月24日から「北海道農業・経済・生活を守れ! TPP参加反対」の懸垂幕を掲げています。

◇ 全町民一丸となって断固反対運動を展開していきます。

「TPPと食・命を考える会」が主催し、町教育委員会のわくわく地域づくり支援事業で、映画「モンサントの不自然な食べもの」の上映会が6月7日に公民館で開催されました。

◇ 映画は、アメリカの市場原理主義による遺伝子組み換え作物と畜産成長ホルモンの摂取による人間への影響などについて描写したもので、約130人の町民の方が観賞しました。

◇ このような上映会は、今後も開催が検討されており、次回の開催にはさらに多くの町民の方々の参加をお願いします。

上映会のお礼

TPPと食・命を考える会 代表 柴田 豊喜

今回「モンサントの不自然な食べもの」を上映するにあたり、数多くの方々のご支援とご協力をいただき無事に開催することができました。実行委員一同感謝申し上げます。また、参加いただいた方々には上映後アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。

集計結果から、上映会参加者の約半数をわれわれ農業者が占めた訳ですが、今後も食の安心安全をはじめとするTPP交渉での貿易ルールで地域が受ける影響について、さまざまな業種・年代の方々に関心を持っていただき、皆様の命を支える食について考えていただけるよう、食料を生産する者として努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

上映会来場者アンケート集計結果(回答総数 111名)

※回答いただいた方々の職種：農業 49%、公務員 16%、会社員 13%、主婦 7%、商業および自営業 4%、その他 11%

1. 上映会について
 良かった 89%、悪かった 1%、(その他 10%)
2. TPP参加について
 反対 86%、賛成 2%、(その他 12%)
3. 遺伝子組換え作物について
 必要でない 80%、(分からない他 20%)

北海道 農業 経済 生活 を 守れ!! TPP 参加 反対!!

北見地区農業 振興連絡協議会